

全校の皆さん こんにちは。明日から長期の休みに入り、令和6年の幕が閉じようとしています。早いなあと思いますが、振り返ると、毎日何らかの発見や感動があり、充実した日々が過ごせていることに気付きます。皆さんと先生方に感謝です。

さて、9月からの歩みを振り返れば、体育祭、2年職場体験、オープンスクール、合唱祭などなど、大きな行事が目白押し。取組の苦労も 成功や達成の喜びや感動も 存分に味わってきたことでしょう。合唱祭の後に学校運営協議会という会議をしましたが、そこで出たのが「校長先生、生徒たちの合唱でせっかく感動しとるんやで、会議なんてやめよっかえ」という提案でした。君たちの力、そして君たちを大切に思ってくださいの方々の思いの前に、あやうく大事な会議が吹っ飛ぶところでした。でもまあ、本当にありがたい話です。

そんな地域に対し、相変わらずボランティア活動も活発でしたね。ボランティアの機会はいくつもありましたが、気付くのは、そのほとんどに顔を出してくれる“常連さん”や、常連とまではいかななくてもよく顔を見る“リピーター”が多くなっていることです。で、その人たちに共通するのは、どんどんと力をつけていることでしょう。手際もよく、急にお願いされた仕事にも柔軟に対応するだけの力をつけていると感じます。ボランティア活動を通じてつけてきた人としての力、まさに社会に必要とされる力ですね。立派です。

さて、明日から冬休みです。いつも言うことですが、一番の願いは、君たちが心身ともに健康で、家族や地域の中で心豊かに明るい生活を送ることです。次に会うのは令和7年。ぜひとも新鮮な気持ちで、思いっきりの笑顔で登校してきてください。約束ですよ。というわけで、皆さん「小指を出して、さんはい、指切った。」

では、よいお年をお迎えください。